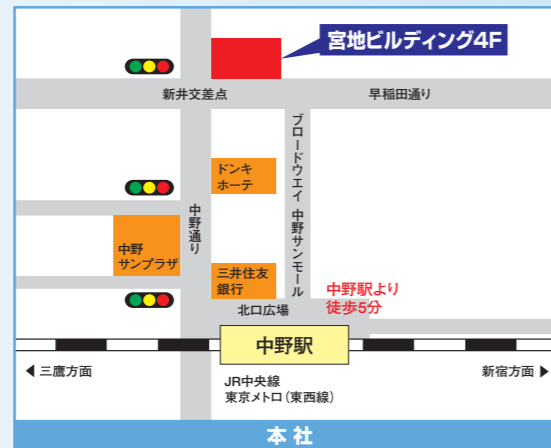


会社案内



本社：〒165-0026 東京都中野区新井1-11-2 宮地ビルディング4F TEL. 03-3389-8111 (代) FAX. 03-3228-0842
 市川エコ・プラント(中間処理工場)：〒272-0103 千葉県市川市本行徳1325-62 TEL. 047-395-1878 (代) FAX. 047-399-5362
 東京臨海エコ・プラント(中間処理工場)：〒143-0002 東京都大田区城南島3-2-15 TEL. 03-5755-8011(代) FAX. 03-5755-8010
 高俊中央技術研究所：〒143-0002 東京都大田区城南島4-4-4 TEL. 03-5755-2330 FAX. 03-5755-2332

「資源循環型社会形成推進」のトップランナーとして。



代表取締役社長 高橋 潤

今日の経済の発展は、私たちに物質的な豊かさをもたらした反面、廃棄物の量的増大と質的多様性をも招く結果となりました。

特に、産業廃棄物は、全国で一般廃棄物の発生量の約8倍にも達すると言われ、不法投棄や環境汚染を未然に防止し、いかに適正処理、再資源化していくかが大きな課題であります。

このため、国においては循環型社会形成推進基本法のもと、個別リサイクル法が整備され、排出事業者責任や罰則の強化など、廃棄物処理法もしばしば改正されております。

こうした状況下において、当社では

- ・人を創り、人を育て、人で勝負できる会社を目指すため、一人一人の個性や長所を活かし、社員の力を結集していくと共に、組織上の役割を全うする。
- ・『順法体制の構築』、『適正処理の徹底』、『再資源化の推進』、『CO2排出量の抑制』、『情報公開』、『付加価値を高める活動』、『安心を提供し信頼を得る』を事業の柱として運営する。
- ・創業時より培ってきた経験を踏襲しつつ、『目指すべき方向性』と『現場・現物・現実』を双方、見極めながら、より良い方向へ見直しを図る。

以上3つの考えを根幹に据え、社会的責任を果たすために『環境』、『労働安全衛生』、『道路交通安全』マネジメントシステムを活用し、企業活動プロセスと成果を継続して検証し、改善を行ってまいります。

さらに中間処理施設「エコ・プラント」では、多種、大量の産業廃棄物を、最先端技術を駆使した高精度選別再資源化システムにより選別し、無害化、減容化を図り、再資源化率の向上と埋立処分量の削減に努めております。

地球の貴重な資源を大切に、未来を担う次世代に、より良い環境を引き継げるよう、資源循環型社会の形成に向け、より一層の貢献を目指す所存であります。



[本 社]

..... 経営理念

我々は常に、

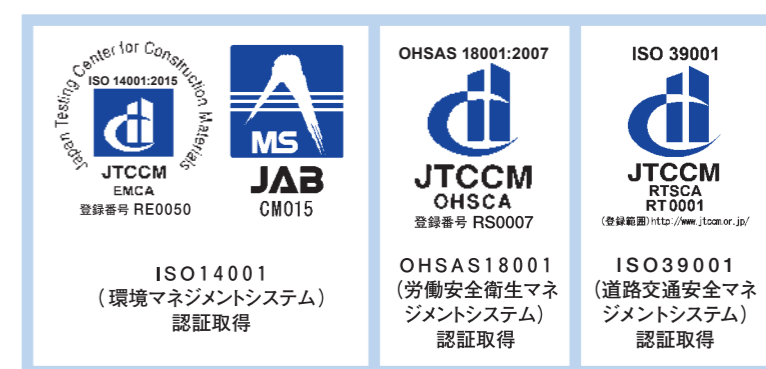
- ① 環境保全活動を展開し、
- ② 資源循環型社会を目指し、
- ③ 付加価値中心の経営に徹し、
- ④ 人・物・金・時のムダを排除して、
- ⑤ その成果を従業員に分配し、
- ⑥ 豊かな生活を確保すると共に、
- ⑦ テクニカルコンサルタントとしてユーザーに奉仕し、

相協力して地域社会の発展に貢献する。

当社では、国際標準規格化機構の環境マネジメントシステム『ISO14001』の認証を1999年5月に取得いたしました。以来、社内はもとより地域の環境保全のため、資源循環型社会形成のビジネスモデルを構築し、環境負荷低減に徹底して取り組み、自らが設定した環境マネジメントシステムのもと、全社員が常に高いレベルを目指して環境保全活動に取り組んでいます。

さらに労働安全衛生マネジメントシステムである『OHSAS18001』の認証を2003年10月に、道路交通安全マネジメントシステムである『ISO39001』の認証を2014年3月に取得し、「安全なくして適正処理なし」のスローガンのもと、安全活動とともに社員の職場環境の改善に日々取り組んでいます。

経済・社会の拡大と発展に伴って排出される産業廃棄物の量や性状は、今や大きな社会問題となっています。当社はこうした環境マネジメントシステムや労働安全衛生マネジメントシステム及び道路交通安全マネジメントシステムに基づく事業活動を通じ、産業廃棄物の処理を担う立場から、広く社会に貢献できるよう努力を積み重ねています。



当社は東京都「優良性基準適合認定制度」にて『産廃エキスパート（中間処理業及び収集運搬業（積替え保管を含む））』の認定を取得しております。



二つの「エコ・プラント」で 建設廃棄物のリサイクルを推進!

●東京スーパーエコタウン事業『東京臨海エコ・プラント』



東京スーパーエコタウン事業は、国が進めている都市再生プロジェクトの一環として、民間事業者が廃棄物処理・リサイクル施設を建設・運営する事業です。当社はこの事業のうち、東京都より建設混合廃棄物処理(再資源化)施設事業者に選定されました。

2004年12月操業の『東京臨海エコ・プラント』は、そうした行政の要請を受け当社が第2号施設として運営するもので、1日に4tダンプ換算で約700台分の廃棄物を処理する能力を有しています。

- 敷地面積：8,997.81m²
- 処理施設の種類：破碎・圧縮梱包・圧縮
- 中間処理施設処理能力：835,200トン/年
(2,784トン/日、6,564m³/日、年間300日間稼働)
- 産業廃棄物の種類：廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、鋳さい、がれき類
(水銀使用製品産業廃棄物を含む)
- 一般廃棄物の種類：普通ごみ(木くず、弁当ガラ、転居廃棄物)

●高精度選別再資源化施設「市川エコ・プラント」



市川エコ・プラントは、「資源循環型社会」構築の一助として建設したリサイクル主体の当社第1号の中間処理施設です。市川エコ・プラントでは、焼却設備は併設せず、破碎および多段階にわたる高精度選別設備による分別で、無害で安定化した第二次原料を生成し、更には可能な限り最終処分量の減量化を達成しています。

- 敷地面積：12,347.85m²
- 処理施設の種類：破碎・減容圧縮・熔融固化・圧縮
- 中間処理施設処理能力：233,880トン/年
(779.6トン/日、1,750m³/日、年間300日間稼働)
※1日に4tダンプ換算で約300台分の廃棄物を受け入れる能力を有しています。
- 廃棄物の種類：廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類

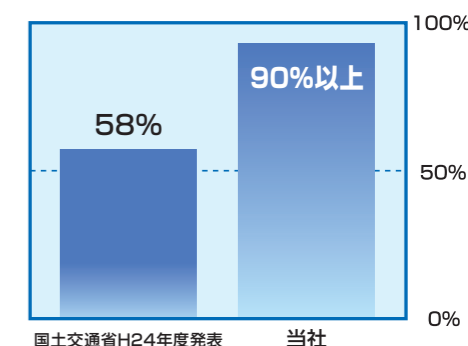
●高俊中央技術研究所



産業廃棄物の資源化研究の拠点として、更なる生成品の品質向上とリサイクル率の向上を目指すため、高俊中央技術研究所を新設しました。

5年先、10年先の未来を見据え、東京臨海エコ・プラントおよび市川エコ・プラントのプラント効率化と、生成される再資源化品の品質向上や新たな価値を加えた商品にするための研究を進め、「適正処理」「資源循環」をキーワードに選別へのこだわりをもって循環型社会形成に向け活動してまいります。

... 極めて高い建設混合廃棄物 ... リサイクル率



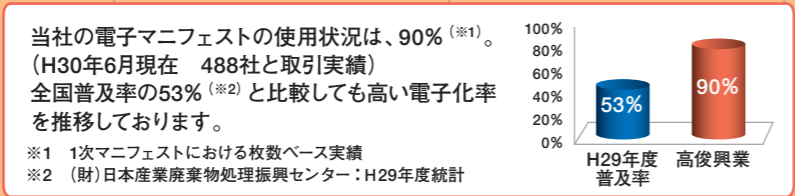
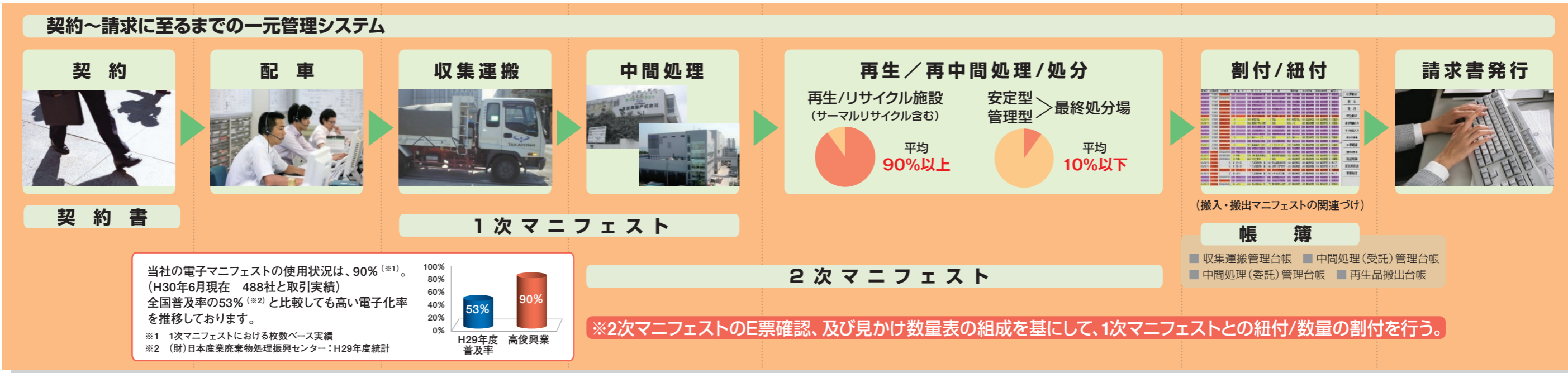
当社のエコ・プラントにおけるリサイクル率は、重量ベースで90%以上を実現しています。

この数値は、国土交通省が発表した平成24年度の建設混合廃棄物のリサイクル率が58%であったのに比較すると、極めて高い率となっています。

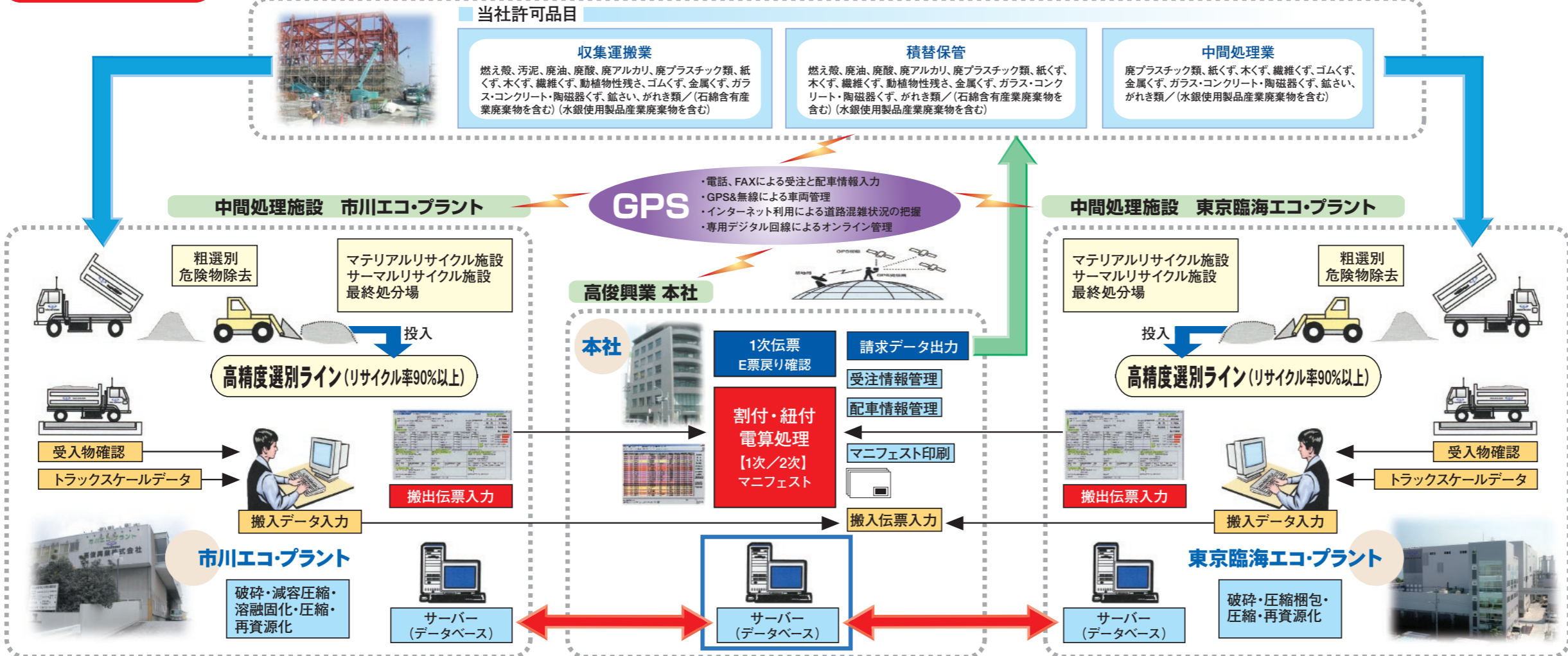
当社では、今後も更なる最終処分の減量化およびリサイクル率の向上に向け、全社体制で技術革新に努力してまいります。

様々なニーズにお応えする適正処理で安心な業務フロー。

■ 業務フロー



■ システムの概要



当社では産業廃棄物処理一元管理システムを、自社独自で開発し運用しています。このシステムの特長は、マニフェスト (電子マニフェストを含む) の搬入・搬出伝票管理を軸に、受注・配車・台帳作成・請求書発行等の事務処理を一元管理できるところにあります。

本社と2工場をオンライン化させ、混合廃棄物については工場においてマニフェストごとの見かけ数量を入力し、搬入情報と搬出情報を厳密に管理。またデータベースソフトを利用して搬入搬出マニフェストデータの管理、管理台帳の作成、顧客管理、請求書作成、車両管理、実績報告データ等について相互に情報を連携させ、素早く正確に事務処理を行い、お客様からの問い合わせにも即座に対応しております。

安全と効率性を確保する数々のトライアルで、 効率的な収集運搬を可能にする。

●関東一円をカバーする許可取得エリア

当社は産業廃棄物の収集運搬業の許可を、関東一円および東北・西日本の一部で取得しています。車両も、作業所の条件に応じて対応できるよう、多様な車種を180台以上保有し、俊敏なフットワークを活かして迅速に対応できるほか、夜間や休日にも柔軟に対処できる体制を整えています。また、積替・保管施設も有しており、東京都23区内では一般廃棄物の収集運搬・処分も行っています。



..... 保有車種

・4t ダンプ	・2t ロング	・7t ユニック
・4t コンテナ	・3t ダンプ	・10t ダンプ
・4t ロング	・3t パワーゲート	・10t コンテナ
・2t コンテナ	・3t ユニック	・2t パッカー（一廃収運車）

●作業所の用途に応じた 多種多様な機材を完備

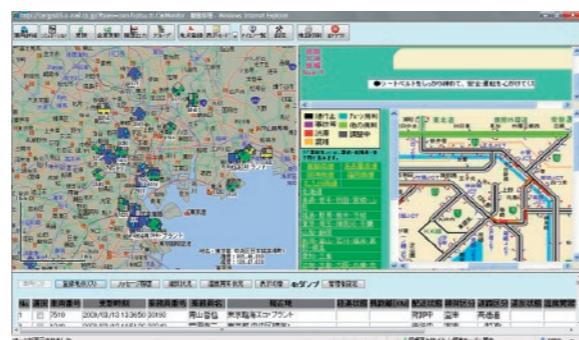
当社では、各品目毎に分別できる1m³タイプの『ランニングボックス』、作業所の敷地状況に対応できる『2tコンテナ/4tコンテナ』など、作業所内の状況に応じて、柔軟に対応出来る廃棄物収容容器を多種多様にわたって完備し、適正処理、再資源化のお手伝いをしています。



●効率的な配車管理体制

当社は配車管理において、GPSと無線によるシステムを活用しています。

またインターネットによる道路状況の把握を常時行い、時間、走行距離、軽油使用量のムリ・ムラ・ムダを最小限に抑え、効率的な配車管理を行っています。



GPS画面と道路状況を1画面で表示

●GPSによる廃棄物の適正運搬及び迅速な配車手配を実現!

当社ではGPSによる車両位置情報管理システムを全車両に搭載し、運搬ルートの軌跡確認ができる体制を整えています。このシステムにより、お客様からの要望や作業所への到着時刻確認等についても迅速に対応が可能です。

なお、リスクマネジメントの一環として、マニフェスト管理システムとGPSシステムの一元管理を実施し、適正処理を証明するデータとして顧客の皆様方からの問い合わせにも即座に対応できるものとしています。

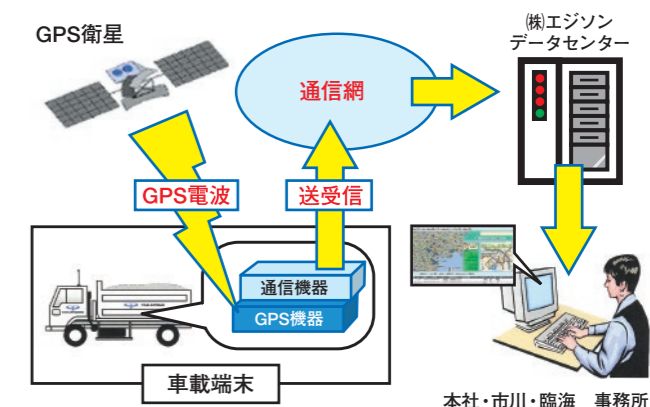


顧客に対して1台ごとの運行軌跡を明示することが出来ます

●GPSシステムの仕組み

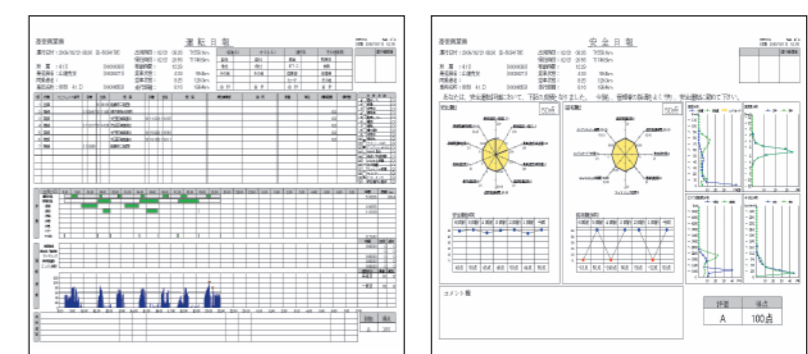
GPSは「Global Positioning System」の略で、全地球測位システムを表します。地球の周回軌道を回る30個の衛星から発信される電波を受信し、現在の緯度・経度を計算するシステムです。

車載端末がGPS衛星の電波を受信し位置情報を取得、その情報が本社端末に送られ、地図上に車両位置が表示されます。



●デジタルタコグラフによる運行管理及び安全運転管理

全車両に、国土交通省認定のデジタルタコグラフを搭載し、運転日報や安全日報をもとに安全運転意識の向上を図っています。最高速度、急発進、急ブレーキ、長時間運転等の自社で設定した安全運転項目の基準に不適合な場合は、音声警告が行われ、ドライバーの安全運転を促しております。



運転日報

安全日報

●ドライブレコーダーによる 安全運転管理

全車両にドライブレコーダーを搭載し、デジタルタコグラフでは捕捉できない走行時のヒヤリ・ハットを実際の映像で把握し、ドライバー勉強会などで利用しています。



ドライブレコーダー走行時動画画面

コンプライアンス体制を整備し、 リスクマネジメントの徹底を図る。

● 遵法（コンプライアンス）体制の整備 および社員教育体制



近年、環境関連の法令が厳しくなるとともに、環境問題に対して社会的な関心が高まってきています。

こうした状況のなか、環境経営を促進し遵法体制を整備するため、各種関連法規に関する勉強会の実施、業務に必要な知識および資格の取得、さらに問題点の早期解決を図る目的で、法務を所掌する部署を設置し、運営しています。

また、産業廃棄物の処理にあたり、排出計画段階から積極的にに関わり、各作業所に応じた企画提案を行っているほか、3R (Reduce、Reuse、Recycle) 活動、ゼロエミッション活動の推進協力、および排出事業所へ人材を派遣して分別排出の指導・推進を実施しております。

TAKATOSHI

ドライバーズマニュアル

貴々の手で安全と環境を守ろう！



安全教育専門の部署設置 社内教育資料の自主作成

当社ではドライバーへの安全教育を徹底させるため、専門の推進部署を設置し、教育に力を注いでいます。

また教育資料として自社の過去の実績を分析し、今後の対応策等をまとめた安全教本を自社で作成し、活用しています。特に『ドライバーズマニュアル』については他県の産業資源循環協会、『東京都エコライ協定』でも講習会の参考資料として活用されるなど、当社のみならず廃棄物処理業界の安全な作業環境づくりに貢献しています。

会社概要

商号 高俊興業株式会社

事業内容

- 産業廃棄物処分業 [千葉県知事許可・東京都知事許可 許可番号004823号]
- 産業廃棄物収集運搬業・特別管理産業廃棄物収集運搬業
- 一般廃棄物収集運搬業 [特別区許可 909号]・一般廃棄物処分業
- 一般貨物自動車運送事業 [関東運輸局長許可関自貨2号第257号]
- とび・土工事業 [東京都知事(般一29) 第147905号]
- 労働者派遣事業
- および上記に付帯関連する一切の業務

資本金 50,000,000円

沿革

昭和53年 4月	産業廃棄物収集運搬業を主事業に高俊興業有限会社を創業
昭和61年 1月	高俊興業株式会社に組織変更
昭和62年 7月	千葉県市川市本行徳に産業廃棄物積替保管施設設置許可の取得
平成 6年 3月	東京商工会議所 東商環境貢献企業優秀賞受賞
平成10年10月	産業廃棄物中間処理施設(市川エコ・プラント)完成、操業開始
平成11年 5月	財団法人 建材試験センターよりISO14001の認証取得(登録番号 RE0050)
平成14年 7月	東京スーパーエコタウン事業に選定(建設混合廃棄物施設のリサイクル施設)
平成15年 3月	東京都とエコライ協定(収集運搬業)締結、締結会社代表として事例発表
平成15年10月	財団法人 建材試験センターよりOHSAS18001の認証取得(登録番号 RS0007)
平成16年12月	東京スーパーエコタウン事業『東京臨海エコ・プラント』操業開始
平成19年10月	「循環型社会形成推進功労事業者」として環境大臣表彰を受賞
平成19年12月	国の「産業廃棄物処分業評価基準適合性確認」の認定
平成20年 2月	同 「産業廃棄物収集運搬業評価適合性確認」の認定
平成20年 6月	古物商許可取得(警視庁)
平成22年 2月	東京都「優良性基準適合認定制度」にて『産廃エキスパート(中間処理業・収集運搬業)』の認定
平成22年12月	東京都大田区城南島に産業廃棄物積替保管施設設置許可の取得
平成26年 1月	平成25年度省エネ大賞(省エネ事例部門)において、中小企業庁長官賞を受賞
平成26年 3月	一般財団法人 建材試験センターよりISO39001の認証取得(登録番号 RT0001)
平成26年11月	環境省「平成26年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」を受賞
平成27年10月	リデュース・リユース・リサイクル推進協議会より会長賞を受賞
平成27年11月	公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団「平成27年度エコドライブ活動コンクール」において優秀賞を受賞
平成28年 8月	「高俊中央技術研究所 資源化研究・プラント効率化プロジェクト」を発足

加入団体

東京都産業廃棄物協会、千葉県産業資源循環協会、東京廃棄物事業協同組合、埼玉県環境産業振興協会、神奈川県産業資源循環協会、首都圏廃棄物事業協同組合、解体リサイクルシステム協同組合、千葉県トラック協会、東京商工会議所 中野支部、野方交通安全協会、廃棄物処理施設技術管理協会、警視庁管内特殊暴力防止対策連合会

取引銀行

三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、北陸銀行、西武信用金庫、商工組合中央金庫、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行

主な取引先

鹿島建設(株)、大成建設(株)、清水建設(株)、(株)大林組、(株)竹中工務店、(株)フジタ、戸田建設(株)、(株)長谷工コーポレーション、三井住友建設(株)、佐藤工業(株)、(株)安藤・間、(株)浅沼組、(株)銭高組、前田建設工業(株)、五洋建設(株)、東急建設(株)、飛鳥建設(株)、(株)熊谷組、西松建設(株)、大和ハウス工業(株)、積水ハウス(株)、住友林業(株)、住友不動産(株)、三井ホーム(株)、三井不動産リフォーム(株)、日本放送協会、(株)フジテレビ、(株)高山工業、(株)村上工業、(株)ナベカ中

・・・コーポレートマーク・・・

地球を取り巻く環境の保全と、資源循環型社会を支える高俊興業をイメージしています。

取り巻く環境と、
循環型社会をイメージ



地球をイメージ
支える高俊興業

TAKATOSHI